

平成28年度第2回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時： 平成28年6月10日（金） 13:30～16:30

2. 場 所： 国際農林水産業研究センター本館2階 特別会議室

3. 出席者： 柿内委員、岡野委員、坂本委員、北條委員

4. 議 題

- (1) 平成27年度第4四半期に実施した競争性のない随意契約の点検
- (2) 平成27年度第4四半期に実施した入札の結果、一者応札・一者応募となったものの点検
- (3) 2ヵ年連続して一者応札・一者応募となったものの点検
- (4) 平成27年度国立研究開発法人国際農林水産業研究センター調達等合理化計画及び自己評価についての点検
- (5) 平成28年度国立研究開発法人国際農林水産業研究センター調達等合理化計画（案）の点検
- (6) その他
 - ・平成28年度第1回契約監視委員会メール会議質疑・回答
 - ・平成28年度契約監視委員会開催年間スケジュール（案）

5. 議事概要：

事務局から、人事異動における新任の挨拶と議事次第（配布別添）の説明を行った。柿内委員を委員長とし、契約担当者から以下の議事を説明し審議を行った。

- (1) 平成27年度第4四半期に実施した競争性のない随意契約は0件であった。
- (2) 平成27年度第4四半期に実施した入札の結果、一者応札・一者応募となったもの11件について契約担当者から説明がなされた。11件ともJIRCASホームページに公告したが、最終的に一者応札となったことを審議し了承された。
- (3) 2ヵ年連続して一者応札・一者応募となったものは6件であり一覧とフォローアップ票で説明が行われ、審議し了承された。
なお、審議の過程で次の意見があった。
 - ①「健康診断業務」について、4独法一括契約を行っている経緯について説明し、茨城県内に業者がない場合は、他県においても広くアピールしてはどうかの意見があった。
 - ②「電子ジャーナル」は外国の専門業者との契約で競争はむずかしいが、今後は契約方式、契約金額の妥当性について検討するよう意見があった。
 - ③「ネットワークの管理・運営支援業務」について、石垣での契約でありネットワークを取り扱える業者も少ないと思われるが、広く地元業界紙へ載せるなどの努力をすること。また、契約金額の妥当性についても留意するよう意見があった。
- (4) 契約担当者から「平成27年度国立研究開発法人国際農林水産業研究センター調達等合理化計画」の自己評価について評価指標、業務実績及び自己評価の説明が行われ、審議の結果了承された。
- (5) 契約担当者から「平成28年度国立研究開発法人国際農林水産業研究センター調達等合理化計画（案）」の説明が行われ、審議の結果了承された。

(6) その他

事務局から5月に行ったメール会議の「平成28年度第1回契約監視委員会メール会議質疑・回答」の最終了承版を配布された。

また、「平成28年度契約監視委員会開催年間スケジュール(案)」を説明し、今後は調達等合理化計画の自己評価及び点検が毎年あることから、来年以降も6月に開催することと了承された。

次回契約監視委員会は11月に開催することと了承された。

以 上